

## 令和元年 第14回 建設トップランナーフォーラム

### 原点回帰 ― 複業で地域を支える

日時 / 令和元年 6月28日 (金) 14:00 ~ 18:45

会場 / イイノホール Room A (大会議室) 東京都千代田区内幸町 2-1-1

#### 開催趣旨

建設トップランナー倶楽部代表幹事 米田雅子



建設トップランナー倶楽部は、インフラの町医者をめざして、地域防災の担い手、社会インフラの守り手、複業による雇用の支え手として活動してきました。本フォーラムでは「複業による雇用の支え手」に焦点をあてます。

建設トップランナー倶楽部は、2006年に公共事業が減少するなかで、新分野進出に挑戦する建設経営者の集まりとして発足しました。地域の雇用と社会基盤を守るため、業種の壁をこえて地域産業をおこす複業化を進めてきました。今回は、この原点に戻り、複業で地域を支える企業の発表を行います。

複業は、一つの企業が複数の本業をもつことです。複数の本業を組み合わせると相乗効果を生み出すこともできます。過疎の進む地域では、市場規模が小さく専門による企業の自立は難しいため、複業は地方創生の有効な手段にもなります。今回のフォーラムではこのことも検証していきたいと思います。

第一部では、農業、畜産業、ストックビジネスへの複業事例を発表します。第二部では、介護事業、介護病院建設など、高齢化社会を支える複業事例を発表します。第三部では、小型水力発電で地域水道の維持を目指す事例や環境リサイクル事例を発表します。

第四部では、東日本大震災後に、釜石市、大槌町、遠野市が連携し、地域の森林組合、木工団地、設計事務所、工務店が建設してきた「スクラムかみへい復興住宅」の発表を行います。この取り組みは、復興と地域雇用を両立したこの取り組みには多くの示唆が含まれています。

本フォーラムを通して、地域建設業の潜在力とあるべき姿を探りたいと思います。